

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2015-16 Rotary International District 2760 ガバナー月信

2016  
January

# 1



写真：定光寺

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。



## CONTENTS

- |    |                            |                      |
|----|----------------------------|----------------------|
| 02 | ガバナー新年のご挨拶                 | 【周年式典報告】             |
| 03 | ガバナーエレクト・ガバナーノミニー新年のご挨拶    | 12 ○豊田西ロータリークラブ      |
| 04 | 職業奉仕月間                     | 13 ロータリーコーディネーターニュース |
| 05 | IM 報告                      | 14 ハイライトよねやま         |
|    | 【委員会報告】                    | 16 ソウル大会に参加する理由      |
| 06 | ○被災高校生支援事業報告               | 18 文庫通信              |
| 08 | ○「米山奨学生学友合同忘年会クリスマス会」開催の報告 | 19 会員数及び出席報告         |
|    | 【クラブ活動報告】                  |                      |
| 09 | ○刈谷ロータリークラブ                |                      |
| 11 | ○名古屋東ロータリークラブ              |                      |



Be a gift to the world

世界への  
プレゼントになろう



# ガバナーメッセージ

ガバナー 加藤 陽一

あけましておめでとうございます。

本年も皆様にとって、素晴らしい年になる事を心よりお祈り申し上げます。

昨年は1月にアメリカ・サンディエゴで開催された国際協議会の出席からスタートしました。その後、ガバナー年度に向けた準備にあわただしく半年が過ぎ、7月よりガバナー年度に入り、各委員会にも出席しました。8月から10月迄の3か月間に渡り、ガバナー公式訪問を実施し、83クラブの皆様と親交を深め、RI会長K.R.ラビンドラン氏のテーマや、私の地区方針等をお伝えする事が出来ました。10月にはWFF「ワールドフードふれ愛フェスタ」を開催し、一般参加者を含め、約7万人の方にご来場いただき大成功のうちに終了することが出来ました。10月31日、11月1日の地区大会は岡崎東ロータリークラブのホストで開催され、RI会長代理にRI3700地区イム・チャンゴン氏をお迎えし盛大に行われました。参加数は2881人にもものほり、皆様のご協力に心より感謝いたし、重ねて御礼申し上げます。さて、本年5月28日～6月1日に韓国・ソウルにて国際大会が開催されます。まだ、国際大会に参加されたことのないロータリアンも沢山おられるかと思いますが、本年度は近い韓国の為、絶好のチャンスです。是非、多数の皆様の御参加をお願い申し上げます。

又、5月29日にはソウルミレニアムヒルトンにて第2760地区のガバナーナイトを開催します。国際大会同様に多くの皆様のご出席をお待ちしておりますので宜しく願い申し上げます。最後に、服部良男ガバナーエレクトが今月、サンディエゴにて国際協議会に参加されます。服部年度の準備がスタートし始め、服部ガバナーエレクトも大変張り切っておられます。3月に開催予定のPETS(会長エレクトセミナー)にて服部ガバナー年度の地区方針が発表される事を皆様と一緒に楽しみにしております。是非、服部ガバナーエレクトを応援しましょう。

BE A GIFT TO THE WORLD !!



# 新年のご挨拶

## ガバナーエレクト 服部 良男



新年おめでとうございます。地区のロータリアンの皆様の熱心な活動のお蔭で、2015-16年度当地区の活動も、WFF、地区大会も終わり、残すところ後半となりました。ありがとうございます。

一方2016-17年度は、2016年1月17日から始まるアメリカ、サンディエゴでの国際協議会で次年度の国際ロータリー会長のジョン・ジャーム氏の方針発表を受けて始まります。地区のガバナー補佐、委員会委員長のリーダーも決まり、いよいよスタート準備です。本年は「丙申」の年です。この年は「足元で抱える火種が勢いを増す一方、これまでの努力が実を結ぶ年」だとのこと。当地区では、充実したロータリー活動を継続し、国際ロータリーの方針、戦略を反映させ、潜在的な課題を整理し、さらなる成長を目指す年にしたいと思います。皆様のさらなるご支援をよろしくお願い申し上げるとともに、地区のすべてのロータリアンにとって素晴らしい一年になることを願っています。

## ガバナーノミニー 神野 重行



国際ロータリー第2760地区の会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。2015～16年度も半分が過ぎました。加藤陽一ガバナーの地区方針「ロータリーの原点に学ぶ」～友情と寛容の輪を上げよう～の下、私たちは各クラブ・各委員会で高潔なロータリアンを目指し積極的に活動してきましたが、この半年を振り返って、今年度の残り半年をより有意義なロータリー生活にしたいものです。私はガバナーノミニーとして少しずつ勉強させて頂いてまいりましたが、まずこの半年は次年度服部良男ガバナー年度に向けて、地区の新しい体制作りにお手伝いをさせて頂く所存です。当第2760地区は従前より我が国を代表する地区として有名ですが、次年度は斎藤直美パストガバナーを国際ロータリー理事に輩出する地区として、周りから一層注目されることとなります。それに相応しい地区体制とクラブ作り、そしてそれに相応しいロータリアンであることが私共に求められる今年です。会員皆様の益々のご健勝と素晴らしい年にされんことを祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 職業奉仕月間について

地区職業奉仕委員会 委員長 早川 和男



地区内各クラブの皆さまには職業奉仕に大変ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。職業奉仕月間は本年度より毎年1月に変わりました。また、地区職業奉仕委員会も職業奉仕を皆さまにより一層ご理解いただくために活動方法を変えてきました。まず前々委員長のとき職業奉仕についてのDVDを作成いたしました。そして前委員長の時には職業奉仕の基本的な部分を表した冊子を発行し、そして本年度は皆さまのクラブを当委員会メンバーが卓話で訪問した時のためのオートスライドを作成しました。これはなんとかビジュアル化して職業奉仕を皆さまのより近い存在にしようとしたことです。また、地区内職業奉仕委員長会議でもディスカッション形式を導入し、「職業奉仕と4つのテストの関連性」また「職業奉仕と社会奉仕のちがひ」などを話し合ってもらい、また他のクラブがどのような職業奉仕委員会活動を行っているかを聞いてもらうことにより自クラブの職業奉仕委員会活動に役立ててもらえればという考えからしたことだったのですが、実は各委員長さんたちが一番知りたかったことでもありました。また、本年度はアンケートも形式もビジュアル化したいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

ところで、今までクラブの職業奉仕委員会活動といえば「外部卓話」・「職場例会の開催」・「優良従業員表彰」のどれらかを踏襲することがほとんどでした。この踏襲はそのクラブに伝わる重要な要素の一つですので決して良くないわけではありません。ただ、このところいろいろな工夫を加えた職業奉仕委員会活動をするクラブがいくつか現れてきました。例えば「職場例会」はクラブ会員さんの職場を訪問することが奨励されていますが、時間・食事・職場の広さなどにより訪問が不可能な職場が多数あります。それを解消するためにクラブ職業奉仕委員会のメンバー自身が会員さんの職場を訪問し、カメラで撮影し例会時に紹介し、その会員さんから自分の職業観などを語ってもらっています。この方法で会員さんの職場を紹介することにより会員さん同士の相互理解を深めることもできると思います。また、自分の職業を生かし「市民講座」を開いているクラブもあります。ただし、ビジュアルだけではなく職業奉仕の基本的なところはやはり理論で理解してもらう必要があります。いずれにしてもクラブの会員さんたちに職業奉仕の理解を深めてもらえるような職業奉仕委員会活動をお願いいたします。



# IM報告

東尾張分区 ガバナー補佐 朱宮 新治



去る11月28日(土)、担当の犬山ロータリークラブの地元である名鉄犬山ホテルを会場に、国際ロータリー第2760地区東尾張分区インターシティミーティングが開催されました。東尾張分区は12クラブ、約470余名の会員で構成され、日頃から積極的にロータリー活動が行われており、毎年度インターシティミーティングを開催しています。

ご当地犬山には国宝が2つ、犬山城・茶室如庵があり、IM当日は特別に許可をもらい、エクスカーションとして皆さんに入場無料で案内させていただきました。東尾張分区は加藤陽一ガバナーの出身分区でもあり、地区方針「ロータリーの原点に学ぶ ～友情と寛容の輪を拡げよう～」を踏襲し、開催いたしました。当日は、式典、基調講演、記念講演、そして懇親会と多彩に進めてまいりました。インターシティミーティングのテーマはロータリーの基本を基に「前に歩もう」と提唱させていただきました。基調講演は、第2760地区から初のRI理事に就任されます斎藤パストガバナーに「ロータリーと私 ～戦略計画について考える～」とのテーマにてご講演いただき、ロータリーの原点に振り向くことが現在いかに大事か皆さん大変勉強になったようでした。

そして記念講演は、元陸将で現在帝京大学教授の志方俊之先生に「新しい時代の脅威と我が国の対応」のテーマでご講演をお願いし、現在の日本の直面した状況、生々しい話題など伺い、国民一人ひとりが未来の日本について考える貴重な場となり、意義深い講演でございました。

懇親会では地区内のパストガバナーにも輪に入っただき、途中退席されるロータリアンもなく、分区の仲間の皆さんと和やかに、より友情を深めることができたインターシティミーティングとなりました。





## 被災高校生支援事業報告

被災高校生支援委員会 委員長 本多 満



11月に開催された2760地区地区大会に併せて行われた、2520地区(岩手・宮城)との合同会議、地区大会2日目の被災高校生支援事業中間報告、12月に開催されました盛岡での「ふれあい昼食会」について報告致します。

### 1. 合同会議懇親会の報告

10月30日(金)レストラン「バロン・ザ・ステーキ」において2520地区小野寺パストガバナー、金沢会長他12名、2760地区千田パストガバナー、名古屋東RC・増田会長はじめ、被災高校生委員会メンバー12名の合計24名で会議を開催しました。議題は12月に盛岡で開催する「ふれあい昼食会」の会議、懇談会の内容について打ち合わせしました。奨学生とサポートRC、NPOと当委員会メンバーと親しく懇談できるように、設営の準備することを確認しました。また記念品としてボールペン(個人名入り)、加藤ガバナー、各クラブ会長のメッセージを贈ることを本多委員長より説明しました。



### 2. 地区大会での中間事業報告

11月1日(日)地区大会2日目、ウェスティンナゴヤキャッスルにて千田パストガバナーより事業の概略説明があり、2520地区小野寺パストガバナー、二戸RC金沢会長他が登壇され、被災高校生支援事業の奨学金授与(6回目)が終了し、残りは「ふれあい昼食会」、クロージング事業(対奨学生、対RC、NPO)を3月末までに終えることになり、無事に事業が終了に向け進んでいることの説明がありました。また2760地区のRCメンバーの皆様の協力で本事業が成功裡に終わる予定であると、感謝を述べられました。





### 3. 12月盛岡「ふれあい昼食会」の事業報告

12月5日(土)ホテルメトロポリタン盛岡・本館において奨学生5名、サポートRC, 小野寺パストガバナー他4RCより8名、2760地区千田パストガバナー他 委員会 8名 合計21名で開催しました。



#### 「ふれあい昼食会」の概要

1) 二戸RC 被災高校生支援委員会、田中委員長の開会のことば、二戸RC 金沢会長の主催者挨拶で会が始まりました。出席者全員の紹介が司会者・中田さんより行われました。皆さん最初は緊張していました。



2) 本事業を設立した思いを、千田パストガバナー、小野寺パストガバナーより説明がありました。千田パストガバナーは、東日本大震災で被災した若者に、奨学金で支援することと、こころの交流を行うことで、支援する人と、支援を受ける人が、互いに顔のわかる事業にしたいとの思いで、この事業を提案したことを話されました。本日の「ふれあい昼食会」はこころの交流事業の一つとして開催されたこと、嬉しく思いますと述べられました。また小野寺パストガバナーは、2520地区は2県にまたがっているため、事業の継続を保証するため、二戸RCが窓口となり、被災地のRC、NPOが奨学生との窓口となる仕組みを作り、今日まで大きな問題もなく事業がおこなわれたと説明されました。またサポートクラブの協力で「ふれあい昼食会」が開催できたことを感謝しますと述べられました。

3) 記念品はボールペン(個人名入り)と、2760地区加藤ガバナー、各クラブ会長他のメッセージ、お土産(千田パストガバナー提供)が奨学生に贈呈されました。



4) 昼食会が始まり、それぞれのテーブルで、奨学生を囲んで話し合いが行われました。奨学生のスピーチでは、高校生活の部活の話、今後の進学、就職の話が生き生きとして生活し、進路に希望を持っていることがよくわかりました。サポートRCからも、奨学生に激励の話があり、今後の生活で、社会人として、社会に貢献できることを、期待していると述べられました。今回参加できなかった、奨学生と、お母さんからの手紙があり、高校生活に忙しい状況で、参加できず残念であるとの言葉と、奨学金、心の交流に感謝が述べられています。参加者が少なかったことは、主催者として時期選定が適切であったか反省することがありますがしかし「ふれあい昼食会」は満足できる内容で、意義ある会が開催できたことを報告させていただきます。



## 「米山奨学生学友合同忘年会クリスマス会」 開催の報告

米山記念奨学委員会 副委員長 山田 直樹



2015年12月12日にキャッスルプラザホテルにて恒例の米山記念奨学生学友忘年会クリスマス会を開催いたしました。加藤陽一ガバナーを始めとするロータリアン70名、米山記念奨学生31名、指導教員9名、米山学友及びその家族55名、ローターアクト4名合計169名の参加となりました。中部名古屋みらいRCの幹事を務めてみえる辻和余さんのバイオリン演奏をオープニングアトラクションにさせていただきました。中島実2760地区米山記念奨学委員会アドバイザーの乾杯でスタートをきりました。しばらく食事歓談の後日本舞踊西川流師範西川長秀氏の名古屋をどりで扇子の使い方をステージの上で奨学生学友が学びました。大変貴重な経験でした。次に各奨学生及び学友がステージの上で歌、エアロビクス、ギター演奏、ヨガパフォーマンス等々を披露してくれ、多いに会場が盛り上がりました。そして青山稔地区米山記念奨学委員会委員の司会でお楽しみ抽選会に移り各委員会メンバー学友ロータリアンが持ち寄った品々をひとつずつ抽選しました。カラーテレビ、木製いす、高級ホテル食事券、商品券、アロマ加湿器、電動歯ブラシ等々があり奨学生達には大変なプレゼントになったと思います。

奨学生と一緒に参加してくださいました各クラブの委員長カウンセラーの皆様へ感謝申し上げます。こういう会を催しますと参加者の距離がぐっと縮まり和やかな雰囲気漂いすばらしい交流が生まれてきます。準備してきました我々地区米山記念奨学委員会のメンバーは、最高の喜びを味わうことができました。あらためて参加してくださいました全員の皆様にお礼申し上げます。







# クラブ活動報告 I

## 年間来場者数840万人の「刈谷ハイウェイオアシス」で ロータリーデー実施

刈谷ロータリークラブ

環境保全小委員会委員長 小澤 陽一



11月9日、愛知県刈谷市の「刈谷ハイウェイオアシス」でロータリーデーを行いました。この施設は2014年度入場者数統計で東京ディズニーランド・大阪ユニバーサルスタジオに次いで日本で第3位を誇る「子供から大人まで楽しめるハイウェイ直結型レジャー施設」です。駐車場1600台、テナント38店、1回50円から乗れるゴーカート・メリーゴーランド・高さ60mの観覧車・天然温泉に産直市場と魅力溢れる総合レジャー施設です。内容は例会として下記内容の卓話と施設内の一般の人への働きかけを行いました。

1. 超デラックストイレの前で午前10時～午後2時まで「ポリオ撲滅募金」を行いました。野村PDGや加藤会長、女性会員3人を中心に揃いのブルゾンに身を包み、募金への協力をお願いしたところ、なんと約23万円もの寄付を集める事が出来ました。子供さんや中国人、営業マン、学生等が率先して募金して頂き、あらためて「日本はいい国だなあ、心があるなあ」と実感させられました。



2. 刈谷市にはトヨタ系16社中5社の本社があり、全社刈谷RCに入会して頂いています。そこで今回、刈谷RCの有力企業5社と共に合計10社で「どう環境問題に取り組んでいるか?」をパネル展示し、地域住民の方々への意識向上を図り、刈谷の優良企業各社の努力の内容を知って頂き、刈谷RCの活動の一端を披露して、広報に繋げる事が出来ました。巨大パネル10枚を多目的ホールの壁に掲げ、ロータリークラブやロータリーデーの説明等を盛込んだパネルを真ん中に掲示したところ、家族連れを含む多くの人達が熱心に指を差し、内容について興味深げに話し合う姿がありました。



大変欲張った大がかりな「ロータリーデー」でしたが、頑張った分だけ収穫がある大盛況の「ロータリーデー」でした。

# クラブ活動報告 Ⅱ

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER January 2015-16 Rotary International District 2760



## グローバル補助金事業でタイに行ってきました!

刈谷ロータリークラブ

国際奉仕委員長 神野 公秀



平成27年11月17日から21日にかけてグローバル補助金番号GG1527890「Cervical Cancer Prevention Campaign」(子宮頸がん予防キャンペーン)の実行視察のためにタイ、バンコックに会長、幹事含め計6名で行って来ました。ホストクラブはバンコック スワナブームRCという、会員14名の小さなクラブですが、とてもアクティブなクラブです。この事業は孤児院や小学校など7カ所で9歳から12歳までの女子児童580名に子宮頸がんワクチンを接種するもので、事業規模は50,300ドルです。ワクチン接種以外にも、女子児童、生徒はもちろんのこと、男子児童、生徒合計約3,000名、子供たちの両親約1,200名、学校の教師約150名に対して、子宮頸がんの啓蒙をする目的があります。タイでは年間約6,500から7,000名の女性が子宮頸がんを発症し、そのうち40～50%の方が死亡するようで、速やかな予防が求められていました。日本と違ってワクチンの副作用については問題視されていませんでした。

今回私たちが立ち会ったのはスリビコーン・スクールという私立学校でした。大きな体育館に女子男子合わせて約400名の児童生徒を集め、子宮頸がんがウイルスで感染する仕組みや、感染前後の生々しい写真などを見せて90分間におよぶレクチャーをしていました。レクチャー後に対象女子60名に残っていただき、予防接種をしました。今回の事業を行うのに朝9時からお昼まで約半日かかりました。予防接種は2度ということで、5月にもう一度接種するそうです。夜はスワナブームRCの例会に参加し、交流を深めました。ゴングが銅鑼なのにびっくりしました。ロータリー財団奨学生だった加藤美生さんも仕事を早く終え、例会に参加され、旧交を深めました。彼女もタイでの新しい仕事を頑張ってます。

まだ、報告書が出来ていないので終了はしていませんが、グローバル補助金事業を求めている地域、人々はいっぱいいることを感じました。また熱心なクラブが世界中に有ることも知りました。また機会があればグローバル補助金事業にチャレンジしたいと思います。





# クラブ活動報告 Ⅲ

## グローバル補助金事業 インド・プネーの小学校に対する E-タブレット教育支援事業の報告

名古屋東ロータリークラブ

国際奉仕委員会委員 岡本 光生

2015年9/24～9/27の4日間にわたり、名古屋東RC国際奉仕委員会が支援する、本多団長以下7名のインド訪問団が現地入りして、インド側のPune Kalyani Nagar RC会長以下有志メンバー、及びNPO明日の会Ms. More代表ともども、事業対象6校のうち4校のE-タブレット教育の運用開始式典に参加し、教育の実施状況を視察しました。事業規模は総額650万円E-タブレット200台、教育ソフト、ソーラーシステム（発電用）一式、教育訓練費、管理費、対象生徒数800名です。現地の子供たちとは、各人に1個ずつのささやかな、日本製文房具をプレゼントして、実りある有意義な交流ができました。またPune Kalyani Nagar RCメンバーとも、連日穏やかに交流して友情を深め、最終日にはプネー市で最大なお祭りである「ガネーシャ祭」にも、参加して、大いに盛り上がり、今後の事業の成功を確認して帰国しました。



本事業は2年程度教育の効果、持続性を確認して、RI ロータリー財団への事業、決算報告し、承認を受けて事業終了となります。なお、本事業及び名古屋東RCインド訪問団については、訪問の翌朝現地一般紙新聞の一面に、写真つきで大々的に報道され、現地インド側の関心の高さが実感できました。

### Rotary Club donates e-tabs to ZP school

The club concludes its Global Grant Project; it had earlier distributed 155 e-tablets among five rural schools in Shirur taluka

**ST CORRESPONDENT**  
reporters@sakaltimes.com

**Pune:** The Rotary Club of Pune Kalyani Nagar has donated its last lot of 45 e-tablets, projectors, computers and solar panels to the students of Pune Zilla Parishad Primary School at Nimgaon Bhogi in Shirur taluka on September 28.

The club had earlier distributed 155 e-tablets among the five rural schools earlier from June 2015 onwards in Shirur taluka.

The Rotary Club concluded its first successful Global Grant Project at the total cost of about Rs.54.50 lakh distributing 200 e-tablets in six rural schools.

This project was executed in the presence of District Director of Service Projects, Dipak Wani, Rotary District 3131 Governor Subodh Joshi and members of Rotary Club of Pune Kalyani Nagar. It was held in coordination with Arme Mod of Astha No Kai, Pune and Rotary Club of Nagoya East Japan, who was the major contributor to the project. The entire team of Rotary Club of Nagoya East Japan witnessed the event at Nimgaon Bhogi School.

Mitsuru Honda, Past President of Rotary Club of Nagoya East, Japan lit the lamp in the presence of his Rotarian team, Koki Yanagisawa, Norman Niimi, Yoichi Hama, Mitsuo Okamoto, Yasunori Tajima and Kenji Tanahashi.

Arme Mod of Astha No Kai, too, was present.

The President of Rotary Club of Pune Kalyani Nagar, Sejal Mehta, Jignasu Mehta, Dr Vinod Midha, Rita

**ATTENTION:** Rotary Clubs and Lion Clubs in Pune and Pimpri Chinchwad are invited to send brief reports of 150 words with one captioned picture about their projects and activities to editor@sakaltimes.com, along with the coordinator's name, phone number and coordinates. SAKAL TIMES will be happy to publish the news on this page.

**GIVEAWAY:** A student receiving an e-tablet from a delegate of the Rotary Club of Nagoya East in Japan at Nimgaon Bhogi school in Shirur taluka.

Midha, Padmasja Naidu, Amuradha Bandopadhyay and Club Secretary and Global Grant Project In-charge Inder Kumar Singhee contributed in executing this Global Grant Project very successfully. Nimgaon Bhogi School Principal Vandana Thorat in presence of village sarpanch Suman Jadhav and students with their parents welcomed the Japanese-delegates. A brief demonstration of the e-tablets was shown to the students.



# 周年記念式典報告

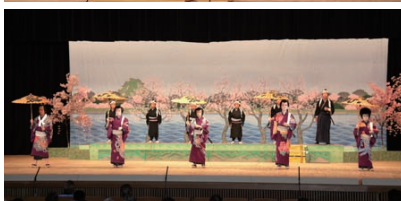
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER January 2015-16 Rotary International District 2760

## 豊田西ロータリークラブ 創立45周年記念例会の報告



豊田西ロータリークラブが創立45周年を迎えるにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。顧みますと我がクラブは1970年8月24日、特別代表 渡辺末次郎様(故人)、ガバナーエイド 寺田勝一様(故人)のご指導のもと、豊田ロータリークラブをスポンサーとして29名を持って発足し、現在チャーターメンバーの杉山正雄君をはじめ100名近くの優秀な会員を持つクラブに成長致しました。この間豊田ロータリークラブを始めとする地区内各クラブよりの日頃のご指導、ご協力に対し会員一同、心より感謝致しております。我々ロータリアンは、地域社会をより良くする努力を通じて他人の為に奉仕し、ビジネスと専門職業生活における道徳的水準を高め、各国の人々の間に知識と理解の架け橋を築いて、世界平和の大義を推進することを目指しています。この奉仕の理想を実現するために各会員、各ロータリークラブが独自の事業を実践しているのです。創立以来45年間、揺るぎのない高潔さを維持してきたことに対して、故人・退会者を含めた全豊田西ロータリアン先輩諸兄を誇りに思い、今回の45周年が続く50周年への「道標」とすることをお約束いたします。

昨年度より45周年記念事業を計画し、この事業を成功させるため記念事業委員会を立ち上げ、



10年間に渉る地域の子供歌舞伎に対する支援活動が豊田市歌舞伎保存会様、そして豊田市様と共催して「第26回全国地芝居サミット in とよた」を開催させて頂くことは我々にとって名誉であり喜びでもあります。事業委員会をはじめ、すべての関係者に対し厚くお礼申し上げます。我々ロータリアンは「ロータリーを楽しむ」ため、「奉仕の理念」を旨に、今後の奉仕活動の実践を通し、新しいロータリーの物語を紡ぐこととお誓いしご挨拶とさせていただきます。





「ロータリーコーディネーターは戦略計画のクラブのサポートと強化を支援」そこでここ3年間の34地区の会員増強を分析し、私見を述べたいと思います。

	2012.7.1	増減	2013.7.1	増減	2014.7.1	増減	2015.7.1	3年間合計
第1ゾーン	27237	103	27340	239	27579	226	27805	568
第2ゾーン	27410	174	27236	122	27358	134	27492	82
第3ゾーン	32159	181	31978	96	32074	62	32136	23
計	86806	252	86554	457	87011	422	87433	627

3年間で増強上位5地区		
D2750	248	新クラブ、7
D2780	149	新クラブ、2
D2540	111	
D2770	109	
D2840	105	

3年間で減少6地区 ”15.7~10		
D2640	130	43
D2620	88	76
D2570	74	11
D2680	66	45
D2660	57	90
D2600	57	56

各クラブ・地区の努力により2015年10月30日現在、2,036人増の89,469人

日本のロータリーも2013年度で下げ止まりに成り増加傾向になってきました3年連続増加地区は6地区あり、逆に減少しているのは2地区であります。会員増強の地区をみますと、新クラブを創立した地区が上位をしめており、いかに増強に必要なか、理解できます。

そこで新クラブ創立の実例をあげると、2780地区、相模原橋本RCが2014年6月22日にRI加盟認証状伝達式を48名で挙行されました。相模原市は平成19年に大合併し人口70万人、22年に政令指定都市に移行、古くは軍都であり、おらが村、意識が強い地域でクラブは10クラブ、ここ橋本は周辺人口10万人で、将来リニア新幹線の駅も出来、都市再生特別措置法に指定され、相模原市の中心的町になりつつあります。そこに新クラブが誕生しました。

ロータリー研究会が開催され会員増強についての質問に、ラビンドランRI会長は「日本のクラブは高い会費で昼食をとり例会がおこなわれている。今、ロータリーは、若い会員、女性会員を求めているのに、現在のクラブにはなかなか入会できない、そこで新クラブをつくることです、Eクラブや衛生クラブ等、」ロータリーはあくまでもクラブが主役です。クラブの細則を見直して、楽しいクラブを作り、ロータリーの心、親睦と奉仕活動に邁進して下さい。



# ハイライトよねやま 189

2015年12月14日発行  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 寄付金速報 — 今年もあと半月、ご寄付はお早目に —

11月までの寄付金は前年同期と比べて0.5%増（普通寄付金0.8%増、特別寄付金0.3%増）、約330万円の増加となりました。7月から累計した寄付額が11月末の時点で7億円の大台に乗るのは、昨年につづき2年連続となります。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。

12月は例年、特別寄付金を最も多く納入いただいている月です。今年も残すところあと半月ほどとなりました。確定申告を予定されている方は12月30日（水）までに着金くださいますよう、ご送金をよろしくお願い申し上げます。

## ロータリー研究会で米山奨学事業をPR！



12月1～4日、東京・台場で第44回ロータリー研究会が開催され、4人のよねやま親善大使が登壇してそれぞれの「ロータリーモーメント（心に残るロータリー体験）」を発表しました。3日には、楊小平さんが「大きな家族」、スチッタ・グナセカラさんが「ロータリアンの皆さん、もっと喜んでください」と題したスピーチを、4日には、金福漢さんが「障害のある仲間とともに生きる」、于咏さんが「You Raise Me Up, Rotary!!」を発表。各人のスピーチに会場から大きな拍手と賞賛が贈られ、フィリピンのギラー E.

タマンガンR I 理事から「ぜひ英訳原稿が欲しい」との要望をいただくほどでした。

また、3日午前の配偶者茶話会では、日本のロータリアンが推進する米山奨学事業をテーマとし、よねやま親善大使2人のスピーチのほか、第2580地区現役米山奨学生3人が日本に来て驚いたことなどのエピソードを発表、各テーブルで配偶者の方々との交流も深めました。最後に、東京芸術大学で学ぶ2人の奨学生による篠笛、竹笛、三味線を使った圧巻の演奏が披露され、大変な盛り上がりを見せました。

## 2016-17年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

次年度（2016-17年度）の地区米山記念奨学委員長対象の第1回セミナーを12月1日、都内で開催しました。午前は下記5つの講義が行われました。

### 【テーマ】

- ・学友をロータリアンとして迎える
- ・自立した学友会運営
- ・理解促進から寄付増進につなげる
- ・渡日前採用奨学金の可能性
- ・米山奨学委員長の一年間

### 【講師】

- |             |       |
|-------------|-------|
| 第2750地区元委員長 | 関 博子氏 |
| 関西学友会前会長    | 何 玉翠氏 |
| 第2760地区元委員長 | 伊藤敦夫氏 |
| 前評議員        | 前田靖文氏 |
| 理事          | 安増惇夫氏 |



また、午後は、「基礎・面接の工夫」「寄付増進・世話クラブの強化」「学友会運営・地区委員会との関わり」「海外応募者対象奨学金制度の活用」の4つのテーマに分かれて、グループディスカッションが行われました。アンケートでは、「いずれも具体例があり、参考になった」「今後の委員会活動に取り入れるべきものがあった」などの感想をいただきました。ご出席いただいた皆さまに御礼申し上げます。なお、次回の次期米山奨学委員長セミナーは、6月20日を予定しています。



## 韓国米山学友会が総会を開催 — 学友同士の結束新たに —

2015年度韓国米山学友会総会が11月21日、ソウル市内のホテルで開催されました。韓国学友57人とその家族のほか、第3650地区ガバナーをはじめ韓国のロータリアンや、日本の関西学友会メンバーと第2660地区のロータリアンなど、多くの来賓が出席し、総勢約90人の盛会となりました。遠方から駆けつけた人や今回初めて参加したという人も多く、会場は終始、再会と新しい出会いを喜ぶ和やかな雰囲気でした。総会では、全<sup>ジョン</sup>ビョンテ会長の再任が満場一致で承認され、当会の小沢一彦理事長からは「28年ぶりにソウルで国際大会が開かれるこの1年を、韓国学友会にとって大事な1年にしてほしい」と、エールが送られました。



総会で満場の拍手を受ける韓国学友会役員

全会長のリーダーシップのもと、韓国学友会では年々、若い学友たちが運営に加わり、活動を盛り上げています。ソウル国際大会はもちろんのこと、米山学友を中心とした衛星クラブ設立や世界米山学友会のネットワーク立ち上げなど、これからの韓国学友会の活躍にご期待ください！

## 中国米山学友会が総会を開催 — 上海で2年半ぶり —

2015年度の中国米山学友会総会が12月6日、上海市で開催されました。今年の総会テーマは「信念 奉獻 交流 民主」。“信念を持って人と交流をすればどんな困難も乗り越えられる”という、上海米山学友会劉京榕<sup>リュウジンロン</sup>会長の人生観が込められたものです。今回は、2013年6月以来およそ2年半ぶりの開催とあって、中国各地から学友が約120人、そのほか家族や知人、日本からのロータリアンなど総勢140人が駆けつけ、多くの学友が再会を喜び合いました。



総会では、幹事長の陶艶さんが上海分会の年間活動を報告したほか、副会長の焦徳思さんから、1年前に急逝した柴生芳さんを記念し実施した小学校への図書寄贈プロジェクトについて報告がありました。また、当会小沢一彦理事長も、来年ソウル国際大会への参加を力強く訴えました。このほか、華北分会会長の嘉木揚凱朝さんのスピーチ、今年の世界剣道選手権大会で重傷を負いながらも中国チームをベスト8へ導いた楊敢峰さんによる太極拳の演舞、学友会活動に特に尽力した学友への表彰などがありました。劉会長は「2002年に8人からスタートした上海米山学友会が今日多くの学友を迎え、強い絆で結ばれていることを嬉しく思う。今後10年、20年、30年と、この縁が続くことを願っている」と、述べました。

### 税制上の優遇措置について

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は、税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1～12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月30日(水) 当会着金分まで**が対象です。

米山記念奨学会事務局は、  
12月26日(土)～1月5日(火)の間  
休業させていただきます。  
来年は1月6日(水)より通常業務  
となります。



# 韓国で 世界とつながろう

韓国・ソウル  
2016年5月28日～6月1日



締切日	料金 (米ドル)
2016年3月31日	\$375
2016年4月1日～ 大会終了日	\$440

## 国際大会に参加する5つの理由

### 1. リーダーと出会う

K. R. ラビンドランRI会長をはじめとするロータリーのシニアリーダーや、その他のゲストスピーカーによる素晴らしい講演をお聴きいただけます。

### 2. 新しいアイデアを学ぶ

世界各地のロータリー会員、国際ロータリー職員、各分野の専門家が企画・運営する分科会に出席し、プロジェクトの立案方法、ファンドレイジング(寄付推進)、ソーシャルメディアなど、ロータリーの隅々まで学びましょう。

### 3. 新しい友人と出会う

友愛の家で、同じ趣味や職業、関心をもつ人たちと知り合い、クラブの枠を超えたネットワークを築く。生涯の友人との出会いがここにあります。友愛の家では、韓国料理を味わえるだけでなく、韓国の伝統文化に触れたり、韓国ロータリアンや地元企業が出展するブースで最新テクノロジーを体験することもできます。

### 4. 旧友との再会を楽しむ

研究グループ交換で知り合った旧友、以前に世話をした青少年交換留学生、姉妹クラブのロータリアンとの再会を楽しむ。懐かしい顔にばったり会うということも、国際大会の醍醐味の一つです。

### 5. 異文化に触れる

地元ロータリアンから成るホスト組織委員会が企画したツアーに参加して、ソウルだけでなく、韓国内のさまざまな見どころを見学しませんか。ホストホスピタリティーの夕べでは、地元ロータリアンのほか、世界中から集まった仲間たちとの交流が楽しめます。お隣の国、韓国で世界中の文化に触れることのできる国際大会は、ロータリーならではの体験です。



# 大会初参加者の皆さまへ

ロータリー国際大会に初めて参加するという方に、大会を最大限に楽しむためのヒントをご紹介します。

## ご出発の前に

- 大会ニュースレターの受信を申込み、大会ブログで最新情報、各種期日をキャッチする。
- ホスト組織委員会主催のイベントへの参加を申込み、地元ロータリー会員との交流を楽しむ。
- ロータリーイベントのアプリ(スマートフォンやタブレット型端末で利用可)をダウンロードし、大会スケジュール、会場のマップ、分科会、ゲストスピーカーなどの情報を入手する(アプリは後日ダウンロード可能となります)。

## ご到着の後で

- 大会会場で登録パッケージを受け取る(お受け取りの際には、登録確認書、チケット注文確認書、写真入り身分証明書が必要です)。登録パッケージにはネームバッジ、各種引き換え券、プログラム冊子、交通案内が含まれています。
- 各種リボン(言語リボン、出席回数リボンなど)をリボン用ブースで受け取る。
- クラブの代議員または委任による代理者となっている場合、投票代議員ブースで信任状を提示する(証明の署名の入った所定の信任状をご持参ください)。

## 国際大会で

- ロータリーイベントのアプリを利用して、ほかの参加者と交流したり、ゲストスピーカーや分科会の情報を入手する。
- 友愛の家で各種展示、エンターテイメント、食事、友人との出会いを楽しむ。
- クラブ・地区プロジェクトの展示を見学し、クラブの次の活動のアイデアを得る。
- 世界ネットワーク活動グループのブースを訪れ、職業別・趣味別のロータリーの親睦活動グループやロータリアン行動グループについて学ぶ。
- 友愛の家にある徽章使用免許業者のブースでロータリー徽章入り商品を買ったり、地元業者のブースでお土産を買う。
- 2017年国際大会ブースを訪れ、次回のアトランタ大会に登録する。

## 大会会場の外で

- ソウル周辺の見どころやイベントについて、友愛の家にあるブースで情報を入手する。
- モダンさと伝統を備えたソウルの街を探索する。





「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 地区大会講演から

- ◆ 「地球上で一番幸せの国、ブータンとは」 ペマ・ギャルポ／2015／14p (D.2530地区大会記念誌)
- ◆ 「生き甲斐はどこにあるのか」 養老孟司／2015／11p (D.2670地区大会記録)
- ◆ 「明日を信じて～震災を乗り越えて20年～」 芹田健太郎／2015／5p (D.2680地区大会記録誌)
- ◆ 「現代に生きる戦国武将の知恵」 松平定知／2015／8p (D.2650地区大会記念誌)
- ◆ 「ロータリー平和センターとウクライナ平和活動の経験」 アンナ・スラヴィンスカヤ／2015／3p (D.2680地区大会記録誌)
- ◆ 「ロータリーに想う」 千 玄室／2015／6p (D.2650地区大会記念誌)
- ◆ 「国際ロータリーの現状と私たちロータリー」 黒田正宏／2015／6p (D.2680地区大会記録誌)
- ◆ 「ロータリーを語ろう」 中村靖治／2015／7p (D.2650地区大会記念誌)
- ◆ 「ロータリーの日常の知識」 三木 明／2015／7p (D.2820地区大会記録)

**〈 ロータリー文庫 〉**

**申込先** 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL／(03)3433-6456 FAX／(03)3459-7506  
 開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

第2760地区  
HPより、  
随時受付中!

### 2015-16年度〈ガバナー月信〉個人配信 登録方法

HPアドレス▶ <http://www.rotary2760.org/g15-16/go/monthly.html>

**1** 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

**2** 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

メルマガ登録

メールアドレス

(確認用)

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません





# 会員数及び出席報告 (2015年11月末)

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER January 2015-16 Rotary International District 2760

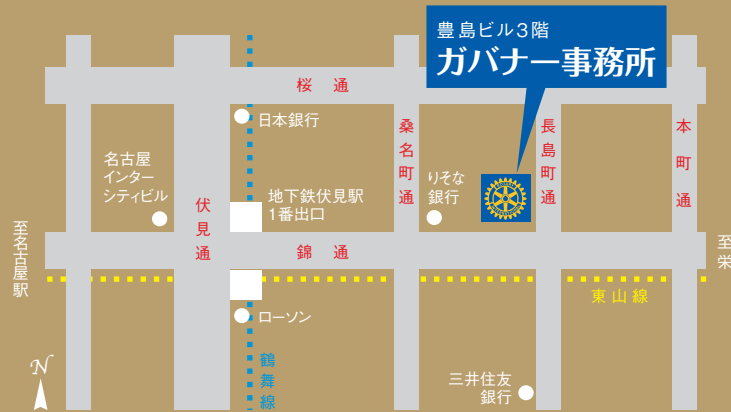
クラブ名	会員数			当月女性	入会			退会			例数	11月出席率
	2015年7月1日	2015年7/1女性	2015年11月末日		11月	累計	11月	累計				
南尾張分区分区												
半田	61	4	63	4	1	3	0	1	4	100.00%		
常滑	33	0	37	0	0	4	0	0	4	92.79%		
東海	59	3	60	3	0	1	0	0	3	94.79%		
東知多	23	1	23	1	0	0	0	0	5	77.39%		
半田南	36	1	36	1	0	0	0	0	3	95.24%		
知多	24	2	25	2	0	1	0	0	4	88.36%		
大府	14	0	15	0	0	1	0	0	4	83.10%		
7RC	250	11	259	11	1	10	0	1		90.24%		
一宮	86	1	96	2	0	10	0	0	3	98.33%		
津島	67	4	67	4	0	0	0	0	4	99.21%		
尾西	17	1	19	1	0	2	0	0	3	92.98%		
一宮北	38	3	40	3	1	3	0	1	3	90.81%		
稲沢	51	1	50	1	0	0	0	1	4	90.56%		
あま	79	2	78	2	0	1	0	2	3	100.00%		
名古屋清須	31	2	31	2	0	0	0	0	3	83.33%		
尾張中央	30	0	31	0	0	1	0	0	3	84.75%		
一宮中央	43	6	43	6	0	0	0	0	2	91.86%		
9RC	442	20	455	21	1	17	0	4		92.43%		
東尾張分区分区												
瀬戸	61	6	62	6	0	1	0	0	5	99.32%		
犬山	61	0	61	0	0	0	0	0	3	100.00%		
江南	48	0	48	0	0	0	0	0	4	98.85%		
小牧	29	2	30	2	0	1	0	0	5	91.60%		
春日井	57	2	59	2	0	2	0	0	4	98.71%		
尾張旭	22	1	21	1	0	0	0	1	4	98.81%		
名古屋空港	50	1	51	1	0	1	0	0	4	100.00%		
瀬戸北	63	6	63	6	0	1	0	1	4	100.00%		
岩倉	14	1	14	1	0	0	0	0	3	95.24%		
名古屋城北	25	4	26	4	0	1	0	0	3	97.22%		
愛知長久手	18	4	20	5	0	2	0	0	3	93.33%		
愛知ローターEクラブ	18	4	21	6	3	3	0	0	4	100.00%		
12RC	466	31	476	34	3	12	0	2		97.76%		
西名古屋分区分区												
名古屋	179	0	186	0	0	10	1	3	3	90.35%		
名古屋西	99	0	104	0	1	6	0	1	4	84.13%		
名古屋南	113	0	118	0	0	5	0	0	3	97.05%		
名古屋みなと	69	0	71	0	0	2	0	0	4	100.00%		
名古屋東南	81	7	85	7	0	5	0	1	4	91.91%		
名古屋中	134	0	136	0	2	2	0	0	4	98.76%		
名古屋瑞穂	66	0	67	0	0	1	0	0	3	94.51%		
名古屋大須	57	5	58	6	1	1	0	0	4	92.89%		
名古屋栄	86	0	88	0	0	2	0	0	3	98.27%		
名古屋名南	53	9	54	10	0	2	1	1	3	82.59%		
名古屋名駅	80	6	79	6	0	1	1	2	3	98.15%		
名古屋丸の内	50	7	51	7	0	1	0	0	4	95.72%		
中部名古屋みらい	21	6	21	6	0	0	0	0	4	65.00%		
13RC	1,088	40	1,118	42	4	38	3	8		91.49%		

クラブ名	会員数			当月女性	入会			退会			例数	11月出席率
	2015年7月1日	2015年7/1女性	2015年11月末日		11月	累計	11月	累計				
東名古屋分区分区												
名古屋北	93	0	99	0	1	7	1	1	4	99.70%		
名古屋東	88	0	89	0	0	1	0	0	4	91.42%		
名古屋守山	40	3	40	3	0	0	0	0	4	89.03%		
名古屋和合	105	0	109	0	0	4	0	0	4	80.91%		
名古屋名東	65	9	65	9	0	0	0	0	3	91.94%		
名古屋名北	37	5	37	5	0	0	0	0	4	96.18%		
名古屋千種	38	3	39	3	0	1	0	0	5	93.08%		
名古屋昭和	52	2	54	3	1	3	0	1	4	99.51%		
名古屋錦	28	9	29	10	1	1	0	0	3	98.72%		
名古屋東山	32	7	33	7	0	1	0	0	3	89.39%		
名古屋葵	20	0	20	0	0	0	0	0	4	72.50%		
名古屋アイリス	37	14	37	14	0	1	0	1	4	94.59%		
12RC	635	52	651	54	3	19	1	3		90.44%		
東三河分区分区												
豊橋	113	3	115	3	0	3	0	1	4	89.06%		
蒲郡	54	0	56	0	0	2	0	0	3	90.19%		
豊橋北	70	4	71	4	0	1	0	0	3	100.00%		
豊川	73	1	75	1	0	2	0	0	4	94.55%		
田原	41	1	39	1	0	0	2	2	4	98.72%		
豊橋南	56	0	56	0	0	1	0	1	4	99.49%		
新城	43	2	48	2	0	5	0	0	3	72.77%		
渥美	34	0	33	0	0	0	0	1	4	85.30%		
豊川宝飯	60	2	61	2	0	1	0	0	3	95.17%		
豊橋ゴールデン	63	2	62	2	0	0	1	1	3	91.91%		
田原パシフィック	48	1	51	1	0	3	0	0	3	84.68%		
豊橋東	40	0	42	1	0	2	0	0	4	83.93%		
12RC	695	16	709	17	0	20	3	6		90.53%		
西三河分区分区												
岡崎	92	4	91	4	0	0	0	1	4	100.00%		
豊田	97	0	98	0	0	3	0	2	4	97.54%		
岡崎南	92	2	93	2	0	1	0	0	3	100.00%		
豊田西	96	0	96	0	0	3	0	3	4	100.00%		
岡崎東	58	1	59	2	0	2	1	1	3	100.00%		
豊田東	77	0	78	0	0	1	0	0	5	96.24%		
岡崎城南	69	0	70	0	0	1	0	0	4	91.92%		
岡崎三好	21	0	21	0	0	0	0	0	4	80.07%		
豊田中	42	6	46	7	1	5	0	1	4	96.57%		
9RC	644	13	652	15	1	16	1	8		95.82%		
西三河分区分区												
刈谷	91	6	96	6	0	5	0	0	4	100.00%		
安城	59	5	60	6	0	1	0	0	4	92.50%		
西尾	78	1	79	1	0	2	1	1	3	98.01%		
碧南	68	3	67	3	0	1	0	2	4	100.00%		
西尾一色	26	0	28	0	1	3	1	1	4	100.00%		
高浜	31	2	32	2	0	3	0	2	3	100.00%		
知立	61	0	62	0	0	1	0	0	4	100.00%		
西尾KIRARA	57	1	56	1	0	0	1	1	4	100.00%		
三河安城	63	6	64	6	0	1	0	0	4	93.17%		
9RC	534	24	544	25	1	17	3	7		98.19%		

	クラブ	平均
平均出席率	83	93.36%

地区内クラブ数 83RC	7月1日会員数	4,754名 (内女性/207名)	増加会員数 (累計)	149名
	11月末会員数	4,864名 (内女性/219名)	減少会員数 (累計)	39名
	当月平均出席率	93.36%	差引純増会員数 (累計)	110名

11月	入会	退会	純増
	14名	11名	3名



〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

### ガバナー事務所

TEL. 052-201-2760 FAX. 052-201-1670  
E-mail. governor15-16@rotary2760.org

### ガバナーエレクト事務所

TEL. 052-203-2760 FAX. 052-201-1670  
E-mail. governor16-17@rotary2760.org

### ロータリー財団

TEL. 052-211-2760 FAX. 052-211-0230  
E-mail. fbranch@rotary2760.org

### 米山記念奨学・青少年交換

TEL. 052-228-0808 FAX. 052-211-0230  
E-mail. ybranch@rotary2760.org (米山記念奨学)  
yebranch@rotary2760.org (青少年交換)



国際ロータリー〈第2760地区〉

ガバナー 加藤 陽一